ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-3	調査位置				北　緯	36 ° 33 ' 43.3900 "
発 注 機 関	栃木県　宇都宮土木事務所			調査期間	2008-09-01 ～ 2008-09-02	東　経	139 ° 49 ' 43.4800 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	137.47 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °	使用機種	試 錐 機	ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	10.00 m								エンジン	ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	136.47	1.00	1.00		黒ボク (Kb)	茶褐		中位	表部50cmまでは植物根非常に多く混入し、緩い。以深、含水やや上位で軟らかい。		
1					ローム (Lm)			軟らかい	1.6m付近まで、黄色・赤褐色の軽石粒を散在し、比較的硬い。以深、粘性上昇し、軟化度増す。2.3m付近にφ10mm位の未腐食木根を混入。		
2								軟らかい	2.5m付近より、黄色軽石粒を点在し、下方へ量を増す。		
3	133.77	2.70	3.70								
4					軽石 (Pm)	黄		軟らかい	鹿沼軽石層である。φ1~2mmを主体に最大φ5mm程度の粒状から成る。全体に軟らかく、含水上位で弱い粘性を帯びる。		
	132.67	1.10	4.80								
5					ローム (Lm)	茶褐		中位	含水・粘性中上位で軟らかい。6m付近から、含水・硬度共に中位となる。		09/03 8.00
6								軟らかい	6.3～6.7m間は半固結塊を交え、全体に硬い。又、6.5m付近に黄色軽石粒を点在。		
7									7m付近より、粘性上昇。7.5～7.75mにかけて、黄色軽石粒及びφ10mm程度のスコリアを散在。		
8									8m付近、含水上位。		
9											
10	127.02	5.65	10.45								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	2	2	5/30	5
1.45					
2.15		1/20	1	2/30	2
2.45					
3.15	1/15	1	1	3/35	3
3.50					
4.15	1/15		1/15	2/30	2
4.45					
5.00	00/25		1/20	1/45	1
5.45					
6.15	1	2	2	5/30	5
6.45					
7.15	1	1	1	3/30	3
7.45					
8.15	1	1	1	3/30	3
8.45					
9.15	1	1	1	3/30	3
9.45					
10.15	1	1	1	3/30	3
10.45					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						09/01
						09/02